

## 川上澄生の全貌 出品作品リスト

後期 2022年12月3日(土) - 2023年3月26日(日)

- \*会期中一部展示替えを行う。各作品の展示期間は下記のとおり。  
 \*寸法は原則として画面寸法で縦×横(cm)の順に示し、立体作品は奥行×幅×高さ(cm)の順に示した。  
 ただし、書籍等、画面寸法が計測できないものについては紙面寸法で示した。  
 \*所蔵の記載のないものは鹿沼市立川上澄生美術館の収蔵である。

◆ 第1章 南蛮									
No.	作家名	作品名	制作年	技法・形状	寸法(cm)	備考	所蔵	展示期間	
								12/3-1/9	1/12-3/26
1	川上澄生	南蛮人吹笛の図	1929(昭和4)年頃	木版多色刷 藍紙	21.7×14.7			○	○
2	川上澄生	紅毛人之図	1923(大正12)年	木版多色刷 紙	15.4×9.5	『村の版画』第2号(1923年)		○	○
3	川上澄生	聖母子A	1938(昭和13)年	木版多色刷 紙	15.1×9.1			○	○
4	川上澄生	マドンナとジグラー	1937(昭和12)年頃	木版墨刷 手彩色 紙	27.2×32.5			○	○
5	川上澄生	聖母子像 (マリアとキリストと天使達)	1940年代前半	木版墨刷 紙	6.7×9.3			○	○
6	川上澄生	南蛮諸国セレナーデ	1942(昭和17)年	木版墨刷 単色刷 手彩色 紙	22.0×16.0			○	○
7	川上澄生	ナタルの前夜	1953(昭和28)年	木版多色刷 手彩色 紙	25.7×18.3	令和2年度 清水拓氏寄贈		○	○
8	川上澄生	南蛮人蓑	1942(昭和17)年頃	木版墨刷 紙	16.5×10.4			○	○
9	川上澄生	日本甲螺	1944(昭和19)年	木版多色刷 金紙	21.3×18.3			○	○
10	川上澄生	船載珍貨	1960(昭和35)年	木版墨刷 手彩色 紙	48.1×39.4	第2回東京国際版画ビエンナーレ(1960年)		○	○
11	川上澄生	まりあ観音出現図	1952(昭和27)年	木版墨刷 手彩色 布	20.0×28.2	第26回国画会展(1952年)		○	○
12	川上澄生	木馬の聖母	1962(昭和37)年頃	木版墨刷 茶紙	25.0×26.0			○	○
13	川上澄生	南蛮船図A	1939(昭和14)年	木版墨刷 手彩色 紙	40.3×30.2	第8回日本版画協会展(1939年)		○	○
14	川上澄生	あうゝえまりあ あうゝえ 海の星	1950(昭和25)年	木版単色刷 手彩色 藍紙	40.0×29.0	第18回日本版画協会展(1950年)		○	
15	川上澄生	蛮船入津(街景)	1949(昭和24)年	木版墨刷 手彩色 紙	29.1×31.5	第23回国画会展(1949年)			○
16	川上澄生	蛮船入津(群像図)	1952(昭和27)年	木版墨刷 手彩色 紙	30.7×58.3			○	○
17	川上澄生	胸中の地図	1953(昭和28)年	木版墨刷 手彩色 紙	25.7×39.0			○	○
18	川上澄生	日本へ	1957(昭和32)年	木版墨刷 紙	34.3×50.0	第12回全道美術協会展(1957年)		○	○
19	川上澄生	南蛮ぶり	1955(昭和30)年	木版多色刷 黄紙	41.0×55.0	川上澄生自選版画頒布会(1970年) 栃拓 限定120部		○	○
20	川上澄生	きりしたん武士	1958(昭和33)年	木版墨刷 手彩色 紙	36.6×52.7	第3回現代日本美術展(1958年)、 栃木県の美術展(1958年)		○	○
21	川上澄生	日本古地図	1960(昭和35)年	木版墨刷 手彩色 紙	38.6×53.0	第2回東京国際版画ビエンナーレ(1960年)		○	○
22	川上澄生	波囲み蛮船図C	1969(昭和44)年	木版多色刷 紙	22.5×28.0			○	○
23	川上澄生	波囲み蛮船図D	1969(昭和44)年	木版多色刷 紙	24.3×21.1	川上澄生自選版画頒布会「南蛮調十題」 第1回 栃木新聞社 限定120部		○	○
24	川上澄生	婦人と蛮船図(絶筆)	1972(昭和47)年	木版墨刷 紙	25.0×47.3			○	○

◆ 第2章 版画本・著作本									
No.	作家名	作品名	制作年	技法・形状	寸法(cm)	備考	所蔵	展示期間	
								12/3-1/9	1/12-3/26
25	川上澄生	『青髯』	1927(昭和2)年	和装本	19.6×13.6	私刊 限定33部		○	
26	川上澄生	『伊曾保繪物語 天』	1931(昭和6)年	洋装本	12.8×18.6	未刊 本作は後年に製本されたもの		○	
27	川上澄生	『変なりードル』	1934(昭和9)年	和装本	19.3×12.8	機械刷 版画荘刊		○	
28	川上澄生	『ゑげれすいろは人物』	1935(昭和10)年	洋装本	25.6×18.4	機械刷 版画荘刊		○	
29	川上澄生	『伊曾保の警ばなし』	1940(昭和15)年	和装本	16.4×23.7	アオイ書房刊 限定40部		○	
30	川上澄生	『ランプ』	1940(昭和15)年	和装本	28.3×20.0	アオイ書房刊 限定250部 製本:上田徳治郎 印刷:加藤廣太郎		○	
31	川上澄生	『南蠻船記』	1942(昭和17)年	和装本	32.7×23.8	私刊 限定35部		○	
32	川上澄生	『えぞがしま』	1947(昭和22)年	洋装本	26.9×18.4	私刊(家蔵本) 限定30部		○	
33	川上澄生	『HARAIISO』	1951(昭和26)年	洋装本	20.1×14.0	私刊 限定50部 表紙は革に油彩		○	
34	川上澄生	『遊園地廃墟』	1956(昭和31)年	洋装本	17.0×12.3	私刊 特装本 限定5部 表紙はガラス嵌込 構成:今村秀太郎		○	
35	川上澄生	『瑪利亜十五玄義』	1963(昭和38)年	洋装本	23.5×18.5	私刊 限定50部		○	
36	川上澄生	『洋燈と女』	1965(昭和40)年	和装本	15.1×12.9	垂範館刊 限定50部		○	
37	川上澄生	『畫集ゑげれすいろは』	1929(昭和4)年	和装本	17.7×12.1	私刊 限定50部			○
38	川上澄生	『ゑげれすいろは詩集』	1930(昭和5)年	和装本	16.8×12.2	私刊			○
39	川上澄生	『少々昔噺』	1936(昭和11)年	洋装本	21.9×15.0	機械刷 版画荘刊			○
40	川上澄生	『川上氏りいどる繪本』	1937(昭和12)年	洋装本	18.7×12.8	機械刷 版画荘刊			○
41	川上澄生	『御朱印船』	1942(昭和17)年	和装本	26.4×32.0	日本愛書会刊 限定140部			○
42	川上澄生	『しんでれら出世繪噺』	1943(昭和18)年	和装本	21.2×14.9	日本愛書会刊 限定200部			○
43	川上澄生	『安土の信長』	1942(昭和17)年	折本	23.8×16.1	私刊 限定50部			○
44	川上澄生	『いんへるの(るしへる版)』	1944(昭和19)年	和装本	24.0×15.7	私刊 限定20部			○
45	川上澄生	『あいのもしり』	1947(昭和22)年	洋装本	19.6×25.7	私刊(家蔵本) 限定30部			○
46	川上澄生	『あびら川』	1955(昭和30)年	洋装本	10.0×14.4	垂範館刊 限定100部			○
47	川上澄生	『雪のさんたまりや』	1961(昭和36)年	和装本	27.9×18.7	私刊 特装本			○
48	川上澄生	『平戸竹枝』	1966(昭和41)年	洋装本	23.2×18.2	垂範館刊 特装本 限定8部			○
49	川上澄生	『南蛮諸国』上・下	1965(昭和40)年		27.6×25.3	吾八刊 限定50部			○
50	川上澄生	ゑげれすいろは静物(1)	1936(昭和11)年	木版墨刷 手彩色 紙	26.6×30.8			○	○
51	川上澄生	ゑげれすいろは静物(2)	1936(昭和11)年	木版墨刷 手彩色 紙	27.0×30.8			○	○
52	川上澄生	『大寿楼』	1947(昭和22)年	木版墨刷 手彩色 紙	15.0×24.0	私刊 限定20部		○	○
53	川上澄生	『時計』	1944(昭和19)年	洋装本	33.2×36.0	日本愛書会刊 限定100部 摺り:中村三次郎		○	○
54	川上澄生	『アラスカ物語』	1966(昭和41)年	洋装本	33.1×24.8	日本愛書会刊 作者特別自摺本10部		○	○
55	川上澄生	木活字	1942(昭和17)年	木片(桜材)	2.0×1.2×1.5~1.7			○	○

### ◆ 第3章 文明開化

No.	作家名	作品名	制作年	技法・形状	寸法(cm)	備考	所蔵	展示期間	
								12/3-1/9	1/12-3/26
56	川上澄生	横濱懐古	1941(昭和16)年	木版墨刷 手彩色 紙	6.0×10.7	『横濱懐古』(1941年)		○	○
57	川上澄生	横濱懐古扉絵	1941(昭和16)年	木版墨刷 手彩色 紙	8.0×9.4	『横濱懐古』(1941年)		○	○
58	川上澄生	横濱停車場	1941(昭和16)年	木版墨刷 手彩色 紙	7.7×12.4	『横濱懐古』(1941年)		○	○
59	川上澄生	弁天橋之景	1941(昭和16)年	木版墨刷 手彩色 紙	7.8×12.4	『横濱懐古』(1941年)		○	○
60	川上澄生	神奈川県庁	1941(昭和16)年	木版墨刷 手彩色 紙	7.8×12.5	『横濱懐古』(1941年)		○	○
61	川上澄生	谷戸橋之景	1941(昭和16)年	木版墨刷 手彩色 紙	8.1×12.8	『横濱懐古』(1941年)		○	○
62	川上澄生	本町町会所之図	1941(昭和16)年	木版墨刷 手彩色 紙	7.9×12.6	『横濱懐古』(1941年)		○	○
63	川上澄生	横濱灯台局	1941(昭和16)年	木版墨刷 手彩色 紙	7.8×12.4	『横濱懐古』(1941年)		○	○
64	川上澄生	谷戸坂上眺望之図	1941(昭和16)年	木版墨刷 手彩色 紙	8.0×12.7	『横濱懐古』(1941年)		○	○
65	川上澄生	吉田橋之景	1941(昭和16)年	木版墨刷 手彩色 紙	7.6×12.4	『横濱懐古』(1941年)		○	○
66	川上澄生	外国大波止場之景	1941(昭和16)年	木版墨刷 手彩色 紙	7.8×12.7			○	○
67	川上澄生	本町通商館之景	1941(昭和16)年	木版墨刷 手彩色 紙	7.8×12.6			○	○
68	川上澄生	洋燈・女・猫	1939(昭和14)年	木版多色刷 紙	23.0×14.7	第8回日本版画協会展(1939年)		○	○
69	川上澄生	美人と洋燈	1950(昭和25)年頃	木版墨刷 手彩色 紙	15.4×11.2			○	○
70	川上澄生	女と洋燈	1959(昭和34)年	木版多色刷 アルミ箔	24.2×36.3			○	○
71	川上澄生	女と洋燈(鹿鳴館)	1971(昭和46)年	木版多色刷 紙	24.3×21.1	川上澄生自選版画頒布会「女と洋燈十題」第1回 栃拓 限定120部		○	○
72	川上澄生	横浜	1962(昭和37)年	木版墨刷 手彩色 紙	39.0×48.0			○	○
73	川上澄生	横浜十二番	1954(昭和29)年	木版墨刷 手彩色 紙	17.8×24.3			○	○
74	川上澄生	横浜海岸通り	1968(昭和43)年	木版多色刷 紙	24.0×21.3	第42回国画会展(1968年)、第23回全道美術協会展(1968年)両展共《横浜海岸通之景》		○	○
75	川上澄生	石油ランプいろいろ	1963(昭和38)年	木版多色刷 手彩色 紙	26.8×19.5			○	○
76	川上澄生	瓦斯燈いろいろ	1963(昭和38)年	木版多色刷 手彩色 紙	26.9×19.6			○	○
77	川上澄生	明治風俗	1968(昭和43)年	木版墨刷 手彩色 紙	21.5×53.0	扇面		○	○
78	川上澄生	橋のある風景	1952(昭和27)年	木版墨刷 紙	20.7×33.3	第7回全道美術協会展(1952年)		○	○
79	川上澄生	牛肉屋	1968(昭和43)年	木版多色刷 紙	23.9×21.0	川上澄生版画頒布会「明治調十題」第4回 栃木新聞社 限定150部		○	○
80	川上澄生	仮面	1958(昭和33)年	木版多色刷 手彩色 紙	54.5×35.9			○	○

### ◆ 第4章 身辺静物

No.	作家名	作品名	制作年	技法・形状	寸法(cm)	備考	所蔵	展示期間	
								12/3-1/9	1/12-3/26
81	川上澄生	異国幻想Ⅰ 懐中時計	1921(大正10)年	木版墨刷 紙	9.4×14.6			○	○
82	川上澄生	異国幻想Ⅱ 煙管と花	1921(大正10)年	木版墨刷 紙	9.4×14.6	『詩と版画』第9輯(1925年)		○	○
83	川上澄生	枯れたひまわり	1923(大正12)年	木版墨刷 紙	20.0×15.7	第5回日本創作版画協会展(1923年)		○	○
84	川上澄生	机上静物	1924(大正13)年	木版多色刷 紙	22.9×32.1	『川上澄生 創作版画集』第二輯(1927年)		○	○
85	川上澄生	煙管四本	1927(昭和2)年	木版多色刷 紙	26.1×21.5	第6回国画創作協会展(1927年)		○	○

No.	作家名	作品名	制作年	技法・形状	寸法(cm)	備考	所蔵	展示期間	
								12/3-1/9	1/12-3/26
86	川上澄生	絵ノ上ノ静物	1926(大正15)年	木版多色刷 紙	22.0×29.5	第7回日本創作版画協会展(1927年)《絵の上の静物》で出品、『川上澄生 創作版画集』第三輯(1928年-30年)		○	○
87	川上澄生	絵の上の静物	1972(昭和47)年	木版多色刷 紙	22.0×24.8	第46回国画会展(1972年)		○	○
88	川上澄生	地球儀・地理書・洋燈・砂時計	1932(昭和7)年	木版墨刷 手彩色 紙	23.5×27.8	第3回日本版画協会展(日本現代版画展)(1933年)		○	○
89	川上澄生	標本図	1930(昭和5)年	木版多色刷 紙	22.3×30.0	第5回国画会展(1930年)、第3回日本版画協会展(日本現代版画展)(1933年)		○	○
90	川上澄生	静物(地球儀ノアル)	1950(昭和25)年	木版墨刷 手彩色 紙	30.5×37.4			○	○
91	川上澄生	紙帽子・仮面・襟・勲章	1933(昭和8)年	木版多色刷 空摺 紙	23.9×15.2	第3回日本版画協会展(日本現代版画展)(1933年)		○	○
92	川上澄生	春(パイプ・煙管・マッチ)	1927(昭和2)年頃	木版多色刷 黄艶紙	12.6×11.7			○	○
93	川上澄生	髭徳利と大砲・大砲ごしらえの短砲	1967(昭和42)年	木版墨刷 紙	36.2×55.5			○	○
94	川上澄生	静物(水車と建物玩具)	1962(昭和37)年頃	木版墨刷 紙	53.3×38.3			○	○
95	川上澄生	静物	1955(昭和30)年頃	木版多色刷 黒羅紗紙	32.7×39.9			○	○

### ◆ 第5章 ガラス絵・焼絵・水彩など

No.	作家名	作品名	制作年	技法・形状	寸法(cm)	備考	所蔵	展示期間	
								12/3-1/9	1/12-3/26
96	川上澄生	相乗自転車図	1956(昭和31)年	空押彩色 革	5.8×6.0	第24回日本版画協会展(1956年) 額は自作		○	○
97	川上澄生	泰西都市図	1956(昭和31)年	空押彩色 革	8.5×10.0	第24回日本版画協会展(1956年) 額は自作		○	○
98	川上澄生	聖母子像	1950(昭和25)年	油彩 ガラス	9.0×6.5	額は自作		○	○
99	川上澄生	蘭館散策	1961(昭和36)年	油彩 ガラス	直径23.0	第35回国画会展(1961年)		○	○
100	川上澄生	女と白い鳥(レダと白鳥)	1952(昭和27)年	油彩 ガラス	12.0×16.3	黒艶紙に木版、ガラスの縁に油彩、木彫の額 第1回日本国際美術展(1952年) 額は自作		○	○
101	川上澄生	兵士達	1957(昭和32)年	焼絵 彩色 木	24.5×28.0		個人蔵	○	
102	川上澄生	紅毛人之図	1935(昭和10)年	水彩 紙	66.5×41.5			○	○
103	川上澄生	南蛮船	1943(昭和18)年	絹本 油彩	42.7×30.8	平成14年度 川上澄生美術館友の会寄贈		○	○
104	川上澄生	南蛮船図	1935(昭和10)年	水彩 紙	62.7×39.5			○	○
105	川上澄生	こけし	制作年不詳	焼絵 木	24.5×7.2			○	
106	川上澄生	新版廿四時間子供遊	1961(昭和36)年	焼絵 彩色 木片	4.0×15.0×4.1			○	
107	川上澄生	絵皿	制作年不詳	陶器	直径27.0	平成18年度 川上澄生美術館友の会寄贈		○	
108	川上澄生	蒸気船図木箱	1949(昭和24)年	ガラス絵嵌込 木	9.5×6.2×8.2			○	
109	川上澄生	羽子板	1951(昭和26)年	彩色 板	36.8×10.8			○	
110	川上澄生	木製ブロック	1938(昭和13)年	彩色 木片	5.5×30.0×7.0		個人蔵	○	
111	川上澄生	南蛮船積木	1938(昭和13)年	彩色 木片	各5.8×5.8×10.8	3点組	個人蔵	○	
112	川上澄生	追分駅	制作年不詳	焼絵 彩色 板	15.7×22.6				○
113	川上澄生	桜花美人図	制作年不詳	泥絵具 紙	17.8×13.5				○
114	川上澄生	牛肉大周樓	制作年不詳	泥絵具 紙	11.7×17.1				○
115	川上澄生	『氣儘画帖』	1951(昭和26)年	折本 肉筆	12.1×8.5				○
116	川上澄生	『龍涎嶼』	1943(昭和18)年	和装本 肉筆	15.0×20.7				○
117	川上澄生	『南蛮國人物圖繪』	1943(昭和18)年	和装本 肉筆	30.3×20.5				○